

# みやざき九条の会ニュースNo.14

2009年1月14日発行

〒880-0803 宮崎市旭1-3-20 くすの樹ビル  
宮崎中央法律事務所内  
TEL 0985 (24) 8820 FAX 0985 (22) 2937  
E-mail miyazaki9jou@yahoo.co.jp  
HP http://welove9.org/

## 年の初めに

みやざき九条の会 代表世話人 藤原宏志

明けましておめでとございます。

昨年は「金融恐慌」という風が世界中を吹き抜け、「派遣切り」という言葉が飛び交い、多くの働く人達が何の自己責任もないまま路頭に放り出される事態になりました。金融機関による「貸し渋り」や「貸しはがし」がまたまた中小零細企業を脅かし、三月決算期には倒産する会社が多く出ることが予想されます。その一方で大企業は膨大な内部留保金を抱え込んでいるのです。十二月二十四日付けの新聞報道によれば、電気、精密および自動車の大手製造十六社は二〇〇八年九月現在で三三兆八〇〇〇億円の留保金を貯め込みながら、約四万人の人員削減を行っています。三月決算で当年度赤字になると大騒ぎしながら、株主配当は現状維持どころか増配するところもあるというのですから開いた口がふさがりません。派遣・期間労働者の解雇問題は大企業が自身の責任で解決しなければならぬし、それは決して出来ない話ではないのです。各社が抱え込んでいる内部留保金を充当すれば充分足りることなのです。政府与党はこのことに一言も触れようとしません。彼等がいう消費税増税を前提にした一時金支給では文字通り焼け石に水です。

念頭から暗い話で面白くありませんが、アメ



リカの経済学者ステイグリッツは今回の金融危機は東欧・ソ連型社会主義の崩壊を象徴した、あのベルリンの壁に匹敵するアメリカ型資本主義崩壊の表象だといっています。アメリカ型資本主義とは、「格差のどろろが悪いんですか？」と聞き直つた小泉元首相や取り巻き御用学者達が礼賛した新自由主義経済秩序そのものです。アメリカ経済にとつぷり浸つた日本経済はしばらく立ち直りに時間がかかるでしょう。気をつけねばならないのは、こうした経済状況を打開する手段として大戦争を画策する動きが出ることです。あの田母神発言も、このような社会状況と無関係ではないでしょう。私たちは歴史の教訓に学び、平和を守る備えを固めなければなりません。

金融商品という実態のない、生産の裏付けのない商品を世界にばらまく経済体制が破綻することは、いわば必定であり、それに変わる新しい経済秩序が生まれるとするなら、それは暮らしを立て直す好機かもしれません。夜明け前がもつとも暗く、寒いといえます。

明けけない夜はないともいいます。この「嵐」を機に、国民本位の経済を作り上げ、憲法九条を守り抜く、大きな波を起こそうではありませんか。東の空に眼を凝らせば、ほのかに曙光が見えるではありませんか。

## 私は秘かに思う

みやざき九条の会代表世話人 森 千枝

「憲法」を私は精読した事がない。私は平気で「九条」を守りましょう、「憲法」を変えないでと叫んでいた。

私の父は明治元年に生れ「キリスト教徒」であつた為、入牢の憂き目に会つた赤ん坊である。だから私も生れながらのクリスチャンです。聖書は私にこう教える

「人を己の如く愛する事が出来れば、他の戒律は皆守る事が出来る」

私はひそかに思う

「九条」を真実守る事が出来れば、きっと百条近い私が知らない「憲法」も、生き生きと、まことの平和を奏でるにちがいないと。

# イベントのご案内 (開催日時順)

## ■平和学習講演会

### 日本が米兵の犯罪を裁けない理由・・・米兵犯罪をめぐる裁判権放棄「密約」の発見

日時：2009/01/27 (火) 13:30～

会場：宮崎市中央公民館

講師：内藤 功氏 (日本平和委員会代表理事、弁護士)

資料代：500円

主催：宮崎民主法律家協会、日本科学者会議宮崎支部、憲法と平和を守る県民連絡会



## ■ 第65回憲法と平和を考えるつどい

### 2009年の世界と日本—金融危機と世界不況の中、日本の進路を考える

お話し：友寄英隆さん

沖縄県生まれ、小中高を宮崎で過ごす。宮崎県立大宮高校卒、一橋大学経済学部卒。雑誌「経済」編集長を経て、現在各地で講演活動中。世界、日本で猛威をふるっている「新自由主義」路線の分析と批判、それに対するたたかひの方向性の論説では定評があります。

日時：2009年2月11日(水) 10:00～12:00

ところ：宮崎中央公民館3階大研修室

主催：日本科学者会議宮崎支部・宮崎民主法律家協会

協賛：憲法と平和をまもる宮崎県連絡会

資料代：500円

お問い合わせ先：宮崎中央法律事務所内(TEL: 24-8820)

## ■ ピースウォーク (上記集会終了後)

日時：2009年2月11日(水) 12:20-13:30

場所：宮崎駅西口→高千穂通→山形屋交差点→若草通→宮崎駅西口

主催：みやざき九条の会



## ■ 平和集会 演題：沖縄からみえるもの

講師：寺沢征一牧師

日時：2月11日14時～

場所：バプティスト児湯教会(西都市穂北)

主催：バプティスト教会平和集会実行委員会

## ■ 「寝床家道楽師匠による時局落語」

3月14日(土) 延岡市 カルチャーセンター (延岡9条の会主催)

3月15日(日) 宮崎市 場所未定

(みやざき九条の会主催) 詳細は後日ご案内します。

## 第2回県内九条の会交流会のお知らせ

混迷を深めた社会状況のなかで、新しい年を迎えました。希望が見えにくいこと、人を結ぶ共感と繋がりが失われてきていることを特徴としています。だからこそ、九条を中核とする平和を希求する輪を大きく広げていくことが、何よりも大切とあらためて決意しています。

さて、延岡、都城などの会と運営委員会を持ちまして、次のように第2回の交流会を持つことにしました。どなたでも参加できます。どうぞお誘い合わせの上お出かけください。

**とき** 3月28日(土) 13:30～16:30

**ところ** 宮崎市教育情報センター(宮崎小隣り)

**報告** 「田母神発言と歴史認識」 南 邦和氏

**討議** 地域にどう広げていくか

若者にどう呼びかけるか



なお、県内の会の結びつきを密にするために、連絡網を作ることになりました。当日原案を出すことにしましたし、また県内の会の力を集めて、昨年の憲法セミナーのような講演会も考えようという話も出ています。

## 平和な世 でこそ新春 めでたけれ

### 「都城・きたもろり九条の会」から

県内の九条の会の皆様、明けおめでとう！  
今年もよろしくお願ひします。

**改憲が 大股で来る 「投票法」**

**改憲後 暗示している 「投票法」**

安倍政権が強行成立させた「国民投票法」実施期限・来年の五月十八日まで、あと一年半を切りました。今年の一年が勝負の時と思つて、頑張りましょう。

**与野党が 一緒になって 改憲同盟**

来る衆議院選挙では民主党への政権交代が、マスコミの話題ですが、中曽根会長の「新憲法制定議員同盟」では、190名の会員に民主党の鳩山幹事長が顧問に、前原副代表が副会長に加わっています。国民新党の綿貫・亀井氏も顧問です。

**小沢氏も 政権とればどち向くか 共社の手綱  
なくては不安**

野党の手綱役の共社の躍進がどうしても必要ですね。

**九条を 守ろう署名を 九の日に**

・さてこちらでは、毎月九日十四時半から一時間程度、新婦人九条の会と合同で、コープの店先や高校の門前で、核兵器廃絶の署名と合わせて、六く十人が取り組んでいます。

毎回六〇人ほどの署名が集まります。高校生の関心も高いです。

・年末には二十三日に役員のご苦労さん会をやりました。新年は九日が署名、次は十三日が事務局会ですが、年に一〜二度は県内共同企画の行事をやりたいたいですね。



## 各地の「九条の会」からのお便り



### 宮崎からともに「憲法九条」を発信していきましょう

明けましておめでとうございませう。

「九条の会」が、昨年七月十二日宮崎で「第六回憲法セミナー『人間らしく生きる——憲法第九条と二五条』」を開催しました。セミナーでは最高の一六〇〇人の参加があり、大江健三郎さんをはじめ三名のお話を感動をもって聞いたみなさんは、「いま憲法九条と二五条を活かしていくことの大切さ」を確認し合いました。年末から新年にかけての動きをみると、「九条の会」の先見性を実感します。

この「憲法セミナー」成功の要因の一つは、「みやざき九条の会」が呼びかけた「四・二六県内各地の九条の会交流会」が開かれたことではないでしょうか。この「交流会」では、それぞれの会から活動の教訓や悩みが率直に出され、これからお互い連帯して運動の発展をめざすとともに、さし迫った「第六回憲法セミナー」の成功めざして奮闘することを誓い合ったのです。

「大宮九条の会」は〇六年四月九日に発足し、主に宮崎市大宮地域をサービシエリアとして活動してきました。まだまだ地域の人たちの目に見えるような大きな日常活動になっていませんが、学習講演会や地域の戦争遺跡探訪、他の諸団体との交流活動など地道に運動してきました。参加者からは「集まるたびに『乾杯！』があり『平和の歌も唄えるから良いね』との声も聞かれます。

「イラク派兵違憲の名古屋高裁判決」の勇氣に学び、インド洋上での給油活動、海賊退治を理由とした海外武力派兵の動きなど憲法九条を守り活かすことが今、求められています。イスラエルによるパレスチナ・ガザ地区への無差別武力攻撃では七〇〇名を越す住民が殺害され、これからの夢を持った多くの子どもたちも殺されつづけています。憲法九条をもった日本が今こそ、アメリカに気兼ねすることなしに、戦争のない地球をめざして力を発揮する時ではないでしょうか。

宮崎から、ともに「憲法九条」を発信していきましょう。

「大宮九条の会」世話人 黒木利忠

「延岡九条の会」からのたより

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

「九条セミナー」での湯浅誠さんの警告、その通りになってしまった二〇〇九年の幕明けでした。世界情勢の悪化は、ますます加速度をつけるでしょうね。この様な中、高校の卒業予定者のなかに「防衛大は狭き門。自衛隊でもなかなか入れないゲナ」という会話が飛び交いはじめている昨今です。私たちの運動も大きな山場を迎えましたね。がんばりましょう！

「延岡九条の会」は、三月十四日に（第三回総会に代えて）第一回交流会をひらきます。

（一部）が寝床家道楽さんを招いて、可愛家愛可さんの「きゆうじょう」落語を活動、  
が、プログラムです。

会場はカルチャーセンター・ハーモニーホールに二二〇〇名の参加を！と、準備中です。新しい職域九条の会や趣味の会の九条・高校生と広がりつつある運動のきつかけつくりにも成功させます。その力を八月の「震洋特攻基地跡」での「平和大集会」へと繋げていきたいと企画中です。

「市民協働センター」のなかでの役割も、キチンとこなして市民生活の平穏を追究していくことを目標にします。

ことしは「憲法九条」とは、と、市民にアピールすることが「延岡九条の会」の仕事です。

事務局長 尾方周子

「大淀九条の会」から

新年あけましておめでとうございます。

昨年は、世話人会を毎月一回（通常、出席者数六〜八名）、また何回かの月例会を行ってききました。七月の憲法セミナーには会から五十数名参加しました。また四季折々、懇親会をして親睦を深めました。人材を得て楽しい一年だったと思います。気長に続けながら他の地域九条の会に遅れを取らないようがんばりたいと思います。

とくに、次の二つを報告します。

①第二回大淀九条の会結成二周年集会：

二〇〇八年十二月七日に開催しました。第一部では、みやざき九条の会代表世話人の南邦和さんから、「歴史認識の鏡」と題して講演していただき、宮崎の平和の塔（八紘一宇の塔）や田母神発言問題を例に豊富な資料と多彩な経験を駆使した講演に参加者は感銘いたしました。第二部では総会で、この一年の総括とこれからの一年の方針を話し合いました。

②九条の会アピール賛同署名活動：

十二月十四日十二時から一時間、タイヨー花山店前の公園で、会員五名の参加を得て行いました。今回、新たに作った大淀九条の会の旗三本を掲げ、二十数名の署名を集めました。主に公園に親子連れで遊びに来ている家族などを対象に署名を訴えましたが、初めての試みとしては比較的スムーズに集められたのではないかと思います。

事務局長 廣井和男

年会費 及びカンパのお願い

当会の年会費千円は、主にニュース発行などの通信、消耗品費に、また県内および全国の九条の会交流活動のための費用など使われていますが、さらに、今後、財政的余裕があれば、不定期ですが、新聞への意見広告活動を実施したいと思っております。現在の財政状況は、当会が今後息の長い多面的活動を展開するには、十分ではありません。そこで、当世話人会では、年会費に加えて、カンパ（任意、1口千円）をお願いすることになりました。

同封した＜振込用紙＞には、2009年度の年会費として千円、そして、できればカンパをお振り込み下さるようお願い申し上げます。

なお、当会のニュースは会員以外の方にもお送りしておりますが、その場合、できればカンパをいただければ幸いです。

郵便局振込先

口座記号番号： 01760 - 4 - 131244  
 加入者名： みやざき九条の会  
 年会費： 1000円  
 カンパ額： 一口1,000円

